

平成30年度市民提案型事業 行政テーマ

行政テーマ名	平均寿命アップ！地域の元気・健康づくり支援
総合戦略の位置づけ	元気・健康づくり政策
1 テーマの選定理由	
<p>当市における人口減少の要因の1つとして、全国平均に比べて低調な平均寿命が挙げられ、若い世代の死亡率が高いことが大きな課題となっているため、市民の健康意識の向上や生活習慣の改善、健康づくりにつながる取組等を地域全体で推進していくことが必要となっています。</p>	
2 テーマに関する市の取組内容と課題	
<p>市では、五所川原市健康づくり宣言に基づき、市民のヘルスリテラシー（健康教養）の向上を図り、健康的な生活習慣を促すほか、特定健康診査や各種検診等の受診率向上につながる取組等を推進していますが、平均寿命アップは一朝一夕に成せるものではなく、様々な市民団体等と協働しながら地域全体で推進する必要があります。</p>	
3 期待する成果	
<p>様々な立場・視点から平均寿命アップに向けた元気・健康づくり活動が展開されることで、市民一人一人の健康づくりに資することはもちろん、子供から高齢者まで、全ての市民が元気で健康に、それぞれの生きがいを持って生活し、地域活動に主体的に参画するなど、地域の賑わいづくりの一助となることが期待されます。</p>	
4 市の役割と団体の役割	
<p>【市の役割】</p> <p>①財政的支援（補助金の交付）</p> <p>②市民団体等が実施する取組の広報PR</p> <p>【団体の役割】</p> <p>①平均寿命アップに向けた元気・健康づくり活動の企画・運営</p> <p>②取組結果の評価・成果報告</p>	
5 想定する具体的な取組の内容	
<p>具体的な取組は、市民の平均寿命アップにつながる啓発活動やスポーツ交流イベントなどで、市民団体等の創意工夫のもと提案いただきますが、市が想定する主な取組は以下のとおりです。（※以下は例示であり取組内容を限るものではありません）</p> <p>①健康づくりを目的とした講演会、健康講座の開催</p> <p>②食生活の改善につながる調理実習や試食会</p> <p>③健康づくりを目的とするスポーツ習慣の啓発 など</p>	